

## 執筆者紹介 Author profiles

大木清香

東京大学大学院 人文社会系研究科 博士課程

現在ミュンヘン大学博士課程

専門：文学研究、ジェンダー研究

Sayaka OKI

Ph.D. student, Graduate School of Humanities and Sociology, University of Tokyo, LMU Munich

Specialization: Literature, Gender Studies

クリストファー・サイモンズ

国際基督教大学 教養学部 准教授

専門：英文学

Christopher Simons

Associate Professor, The College of Liberal Arts, International Christian University

Specialization: English Literature

平沼晶子

玉川大学 文学部人間学科 講師

専門：臨床心理学、発達心理学

Akiko HIRANUMA

Lecturer, Department of Human Science, Tamagawa University

Specialization: Clinical Psychology, Developmental Psychology

堀内かおる

横浜国立大学 教育人間科学部 教授

専門：ジェンダーと教育、家庭科教育学

Kaoru HORIUCHI

Professor, Faculty of Education and Human Sciences, Yokohama National University

Specialization: Gender & Education, Home Economics Education

サラ・ホートン

国際基督教大学 ロータリー世界平和フェロー

専門：ジェンダー、参加型モニタリングと評価

Sarah HOUGHTON

Rotary World Peace Fellow, International Christian University

Specialization: Gender and Participatory-based Monitoring and Evaluation

田多井俊喜

京都大学大学院 文学研究科 社会学専修 博士後期課程

専門：社会学

Toshiki TATAI

Ph.D. student, Department of Sociology, Graduate School of Letters, Kyoto University

Specialization: Sociology

南コニー

神戸大学大学院 人文学研究科 文化構造専攻 博士課程後期

専門：人文学、20世紀フランス思想、サルトル、ボーヴォワール

Connie MINAMI HANSEN

Ph.D. student, Graduate School of Humanities, Division of Human Cultural Studies, Kobe University

Specialization: Humanities, French thoughts of 20th century, Jean-Paul Sartre, Simone de Beauvoir

国際基督教大学ジェンダー研究センター (CGS) 所員  
Regular Members of the Center for Gender Studies, ICU  
2011 年 3 月現在  
as of March, 2011

マット・ギラン (運営委員)

Matthew A. GILLAN (CGS Steering Committee Member)

Music, Ethnomusicology

池田 理知子

Richiko IKEDA \*

Communication

生駒 夏美 (運営委員)

Natsumi IKOMA (CGS Steering Committee Member) \*

Contemporary English Literature, Representation of the Body in British and Japanese Literature

伊藤 亜紀

Aki ITO

Storia dell'arte italiana, Storia del costume italiano

鄭 仁星

Insung JUNG

Educational Technology and Communications

上遠 岳彦

Takehiko KAMITO

Biology

加藤 恵津子 (センター長)

Etsuko KATO (CGS Director) \*

Cultural Anthropology, Gender Studies

菊池 秀明

Hideaki KIKUCHI

The Social History of China in the 17th-19th Centuries

ツベタナ・I・クリステワ

Tzvetana I. KRISTEVA

Japanese Literature

ジョン・C・マーハ

John C. MAHER

Linguistics

ショウン・マラーニー

Shaun MALARNEY

Cultural Anthropology

森木 美恵

Yoshie MORIKI

Cultural Anthropology, Demography

那須 敬

Kei NASU

History of Religion, Culture and Politics in Early Modern England

大森 佐和

Sawa OMORI

International Public Policy, International Political Economy

クリストファー・サイモンズ (運営委員)

Christopher E. J. SIMONS (CGS Steering Committee Member)

English Literature

高崎 恵

Megumi TAKASAKI \*

Cultural Anthropology, Religious Studies

Norie TAKAZAWA

高澤 紀恵

Social History of Early Modern Europe

田中 かず子 (運営委員)

Kazuko TANAKA (CGS Steering Committee Member) \*

Sociology, Gender studies, Gender Stratification, Care Work

\* 編集委員

Editorial Board Members

## ICU ジェンダー研究所ジャーナル

## 『ジェンダー &amp; セクシュアリティ』

## 第7号投稿規程

2011年3月現在

## 1) ジャーナル概要

『ジェンダー & セクシュアリティ』は、国際基督教大学ジェンダー研究センターが年一回発行するジェンダー・セクシュアリティ研究分野の学術誌である。研究部門では、ジェンダー・セクシュアリティ研究における実証的研究や理論的考察に関する論文（綿密な学術的研究と、独創的な考察から成る、学術界に広く貢献しうる論考）、研究ノート（学術的研究・考察の途上にあつて、学術界に広く貢献しうる論考）を掲載する。フィールド部門では、活動家によるケーススタディ、組織・国内・国際レベルにおけるジェンダー関連活動に関するフィールドレポート（様々な領域の専門家、および研究者が、日々の実践の中から現状の一側面を報告するもの）を掲載する。書評部門では、ジェンダー・セクシュアリティに関連する近刊書の書評を掲載する。

2) 第7号発行日：2012年3月

3) 第7号論文投稿締切：2011年8月31日（水）消印有効

4) 原稿提出先：国際基督教大学 ジェンダー研究センター 編集委員会

郵送：〒181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2 ERB301

Eメール：cgs@icu.ac.jp

## 5) 応募要綱

## a) 原稿

- ・本誌に投稿される原稿は、全文あるいは主要部分において未発表であり、他誌へ投稿されていないものとする。
- ・使用言語は日本語または英語に限る。
- ・原稿の様式は、Publication Manual of the American Psychological Association（2001年発行第5版）の様式に従うこと。様式が異なる場合は、内容の如何に関わらず受理しない場合

がある。見本が必要な場合は、CGS ホームページ上の過去のジャーナル（以下 URL）を参照するか、CGS にお問い合わせのこと。

<http://web.icu.ac.jp/cgs/journal.html>（日本語）

[http://web.icu.ac.jp/cgs\\_e/journal.html](http://web.icu.ac.jp/cgs_e/journal.html) (English)

- ・第一言語でない言語を使用して論文および要旨を執筆する場合は、投稿前に必ずネイティブ・チェックを通すこと。書かれた論文および要旨に文法的な問題が見られるなど不備が目立つ場合は、その理由により不採用になる場合がある。
- ・姓名・所属・専門分野・Eメール・住所・電話および FAX 番号は別紙に記載する（姓名・所属・専門分野は、日本語と英語で記載すること）。審査過程における匿名性を守るため、原稿の他の部分では執筆者氏名は一切伏せること。
- ・原稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- ・本誌が国際的に発表される学術誌であることを踏まえ、たうで原稿を執筆すること。
- ・本規程に沿わない原稿は、改訂を求めて返却されることがある。

#### a-1) 研究部門（研究論文・研究ノート）

- ・研究論文は、図表、図版、参考文献および注なども含めて日本語で 16,000～20,000 字、英語の場合は 6500 words～8500 words の長さとする。
- ・研究ノートは、図表、図版、参考文献および注なども含めて日本語で 12,000 字以内、英語で 5000 words 以内の長さとする。
- ・タイトルは日本語で最長 40 字、英語は最長 20 words とする。簡潔明瞭で、主要なトピックを明示したものであること。
- ・日本語か英語による要旨および 5 つのキーワードを別紙にて添付する（日本語は 800 字以内、英語は 500 words 以内）。なお、要旨・キーワードは、日本語原稿の場合は英語を使用することが望ましいが、それが不可能な場合は、原稿と同じ言語で提出してよい（編集部にてもう一方の言語へ翻訳する）。
- ・研究論文として投稿されたものに対し、査読の結果などを踏まえ、研究ノートとしての掲載を認める場合がある。その場合の文字数の上限は研究論文に準ずる。

#### a-2) フィールド部門（フィールドレポート）

- ・原稿は、図表、図版、参考文献および注なども含めて日本語で 12,000 字、英語で 5000 words 以内の長さとする。
- ・タイトルは日本語で最長 40 字、英語は最長 20 words とする。簡潔明瞭で、主要なトピック

クを明示したものであること。

- ・日本語か英語による要旨および5つのキーワードを別紙にて添付する（日本語は800字以内、英語は500 words以内）。なお、要旨・キーワードは、日本語原稿の場合は英語を使用することが望ましいが、それが不可能な場合は、原稿と同じ言語で提出してよい（編集部にてもう一方の言語へ翻訳する）。
- ・研究論文・研究ノートとして投稿されたものに対し、査読の結果などを踏まえ、フィールドレポートとしての掲載を認める場合がある。その場合の文字数の上限は、研究論文・研究ノートに準ずる。

### a-3) 書評部門

- ・原稿は、図表、図版、参考文献および注なども含めて日本語で5,000～10,000字、英語で2000 words～4000 wordsの長さとする。
- ・タイトルは評する書籍、論文のタイトルが主題、若しくは副題のいずれかに含まれているものとし、日本語で最長40字、英語は最長20 words（日本語と英語で表記すること）。
- ・要旨およびキーワードの提出は求めない。

### b) 図表および図版

- ・図表は別紙で添付し、本文内に取り込まないこと。
- ・図版は直接印刷に耐える画質のものを添付すること。
- ・本文中における図表・図版のおおよその位置を原稿上に示すこと。
- ・画像やイラスト、図表など著作権が著者にないものについては、署名された掲載使用の許可書を同時に提出すること。

### c) 提出原稿

- ・原稿は、印刷コピーと電子ファイルの2種類を提出する。
- ・印刷コピーは、A4用紙に印刷したものを上記住所に3部提出する。
- ・電子ファイルは、Eメールに添付して上記アドレスに提出する。
- ・電子ファイルの保存形式
  - －できる限りMicrosoft Word形式（ファイル名.doc）で保存したものを提出すること。拡張子.docxの提出は認めない。
  - －.doc形式でのファイル保存が困難である場合は、Rich Text形式（ファイル名.rtf）、またはプレーンテキスト形式（ファイル名.txt）で保存したものを提出すること。



—上記以外の形式、特に紙媒体から読み込んだ画像データによる本文及び要旨の提出は認めない。

- ・添付ファイルおよび印刷コピーの内容は、完全に一致したものであること。
- ・提出された原稿等は返却しない。

#### 6) 校正

校正用原稿が執筆者に送付された場合、校正のうえ提出期限内に返送すること。その後、文法、句読法などの形式に関する微修正を、編集委員会の権限で行うことがある。

#### 7) 審査過程

投稿原稿は編集委員会が指名する審査者によって審査される。審査では独自性、学術性、論旨の明快さ、重要性および主題のジェンダー・セクシュアリティ研究に対する貢献度が考慮される。原稿の改稿が求められる場合、審査意見および編集コメントが執筆者に伝えられる。投稿の受理・不受理の最終判断は編集委員会が下すものとする。

#### 8) 著作権

投稿を受理された論文の著作権は、他の取り決めが特別になされない限り、国際基督教大学ジェンダー研究センター編集委員会が保有するものとする。自己の論文および資料の複製権および使用权に関して、執筆者に対する制限は一切なされないものとする。

#### 9) 原稿の複写

原稿が掲載された執筆者には3冊（執筆者が複数いる場合は5冊まで）の該当誌を贈呈する。なお、それ以上の部数については別途ジェンダー研究センターに注文することができる。

#### 10) 購読申込

該当誌の購読の申し込みはEメール [cgs@icu.ac.jp](mailto:cgs@icu.ac.jp) で受け付ける。

当規程は予告なく改定されることがある。

**The Journal of the Center for Gender Studies, ICU**  
***Gender and Sexuality***  
**Journal Regulations for Vol. 07**  
**as of March, 2011**

1) Journal Overview

*Gender and Sexuality* is an academic journal on the study of gender and sexuality, published by the Center for Gender Studies at the International Christian University. The journal's research section shall consist of research papers on empirical investigations, theoretical discussions on gender and sexuality studies (\*1), and research notes (\*2). The field section shall feature case studies by activists, and field reports (\*3) concerning gender-related activities at institutional, domestic, and international levels. The final book review section shall contain reviews on upcoming books pertaining to gender and sexuality.

\*1 Research papers should be based on thorough academic research, contain original and creative viewpoints, and contribute to a wider academic field.

\*2 Research notes should contain discussions that are still in progress but show their potential to contribute to a wider academic field.

\*3 Field reports should report on the author's daily practice, focusing on one aspect of the field being studied.

2) Publication Date of Volume 07: March, 2012

3) Manuscript Submission Deadline for Volume 07: Wednesday, August 31, 2011, as indicated by the postmark on the envelope.

4) Address for Manuscript Submissions:

Center for Gender Studies Editorial Committee  
Postal Address: ERB 301, International Christian University  
3-10-2 Osawa, Mitaka-shi, Tokyo, 181-8585  
E-mail: cgs@icu.ac.jp

## 5) Rules for Application

### Manuscripts

-Manuscripts submitted to this journal must be previously unpublished, in full or in part.

-Only Japanese or English manuscripts shall be accepted.

-Manuscript format must be in accordance with the Publication Manual of the American Psychological Association (5th Edition, 2001). Manuscripts submitted in other formats may be rejected regardless of their contents and their scholarly worth. For examples of the necessary formatting, please review past issues of the journal, which can be accessed from the CGS home page at the following URL (s), or contact the CGS directly with any inquiries about formatting.

<http://web.icu.ac.jp/cgs/journal.html> (Japanese)

[http://web.icu.ac.jp/cgs\\_e/journal.html](http://web.icu.ac.jp/cgs_e/journal.html) (English)

-Manuscripts (papers or summaries) that are not in the author's native language must be proofread by a native speaker of that language. Manuscripts with obvious inadequacies such as grammatical errors shall be rejected.

-The author's name, affiliation, specialization, e-mail address, postal address, telephone number, and fax number should be written on a separate title page. Name, affiliation and specialization should be indicated in both English and Japanese. To ensure anonymity during the screening process, the author's name should not appear in the text.

-There shall be no payment involved for manuscripts or for insertion.

-Manuscripts should be written in a style appropriate for an internationally-circulated academic journal.

-Manuscripts that do not conform to these guidelines may be returned with a request for revision.

### a-1) Research Section

-Research papers should be between 16,000 to 20,000 Japanese characters or 6,500 to 8,500 English words in length, including figures, graphic images, references, and footnotes.

-Research notes should be less than 12,000 Japanese characters or 5,000 English words in length, including figures, graphic images, references, and footnotes.

-Titles should be short, simple, and no more than 40 Japanese characters or 20 English words in

length. It should also preferably address the main topic.

-An abstract (including the title) of 500 words in English should be attached on a separate sheet with a list of no more than five keywords in English.

-An abstract (including the title) of 800 Japanese characters should also be attached on a separate sheet with a list of five keywords in Japanese.

-A manuscript submitted as a research paper may be accepted as a research note, depending on the results of the referee reading. The length of such manuscripts may conform to the regulations for research papers.

#### a-2) Field Section

-Manuscripts should be no longer than 12,000 Japanese characters or 5000 English words in length, including figures, graphic images, references, and footnotes.

-The title should be short, simple, and no more than 40 Japanese characters or 20 English words in length. It should also preferably address the main topic.

-An abstract (including the title) of no more than 500 words in English should be attached on a separate sheet with a list of no more than five keywords in English.

-An abstract (including the title) of 800 Japanese characters should also be attached on a separate sheet with a list of five keywords in Japanese.

-A manuscript submitted as a research paper or research note may be accepted as a field report, depending on the results of the referee reading. The length of such manuscripts may conform to the regulations for research papers or research notes.

#### a-3) Book Review Section

-Manuscripts should be between 5,000 to 10,000 Japanese characters or 2,000 to 4,000 English words in length, including figures, graphic images, references and footnotes.

-Titles should be no more than 40 Japanese characters or 20 English words in length. The title of the book or research paper reviewed should appear in the main title or subtitle.

-Submission of a summary and keyword list is not necessary.

#### b) Figures and Graphic Images

- Figures should be attached on a separate sheet. Do not include them in the text.

- Graphic images should also be attached on a separate sheet, and should be of a quality high

enough to resist degradation during printing.

-The approximate position of the figure/image in the document should be indicated.

### c) Manuscript Submission

-Manuscripts should be submitted in both digital and hard copy.

-Three hard copies should be submitted. They should be double-spaced on single-sided A4 paper.

-The digital copy should preferably be submitted in MSWord (filename.doc) format. Files may also be submitted in Rich Text format (filename.rtf) or Plain Text format (filename.txt).

-Files in formats other than those listed above, such as .docx extension files or scanned copies of images or text, shall not be accepted.

-The digital copy shall be submitted as an e-mail file attachment to cgs@icu.ac.jp.

-The digital and hard copies should be completely identical.

-Manuscripts submitted will not be returned.

### 6) Revisions

If a manuscript is returned to the author for revision, the manuscript should be revised and sent back by the specified date. Note that slight modifications (grammar, spelling, phrasing) may be carried out at the discretion of the editorial committee.

### 7) Screening Process

Submitted manuscripts shall be screened and chosen by reviewers designated by the editorial committee. Factors for selection include originality, scholarliness, clarity of argument, importance, and the degree of contribution that the manuscript offers for the study of gender and sexuality. In the event that a revision of the manuscript is required, opinions and comments by the editorial committee shall be sent to the author. The final decision for accepting or rejecting an application rests in the hands of the editorial committee.

### 8) Copyright

Unless a special prior arrangement has been made, the copyright of an accepted manuscript shall belong to the Editorial Committee of the ICU Center for Gender Studies. No restrictions shall be placed upon the author regarding reproduction rights or usage rights of the author's

own manuscript.

9) Journal Copies

Three copies of the completed journal (or five in the case of multiple authors) shall be sent to the author of the accepted manuscript. Additional copies may be ordered separately.

10) Purchasing Orders

Orders for the journal can be submitted by e-mail to [cgs@icu.ac.jp](mailto:cgs@icu.ac.jp).

Note that these guidelines may be revised without prior notice.

**編集後記**  
**加藤恵津子**

ここに第6号をお届けできることを嬉しく存じます。年を追うごとに、より多くの論文・研究ノートのご応募があり、編集委員一同感激しております。また今年も海外の方、海外出身の日本在住の方からもお問い合わせ・ご投稿をいただき、当ジャーナルを日英バイリンガルで発行していることの効果を感じます。その分、多くの査読者の方にご協力いただくこととなりました。その適切かつご丁寧な論評に、心から感謝申し上げます。最終的には論文3本、研究ノート2本、フィールドレポート2本を厳選させていただきました。読者の皆様にはぜひお楽しみいただきますよう、そして今後とも当ジャーナルをご愛読下さいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。最後になりましたが、編集・発行作業にあたってくれたCGS関係者の皆様、今回も本当にありがとうございました。

**Postscript from the Editor**  
**Etsuko KATO**

It is with great pleasure that we present the sixth volume of *Gender and Sexuality*. We are delighted to have received an unprecedented number of manuscript submissions for this volume. In particular, the large number of enquiries and submissions from researchers overseas and foreign researchers in Japan has reinforced our original objective to publish a bilingual journal in Japanese and English. The diversity of submissions required the assistance of many referees to whom we are indebted for their detailed evaluations. In the end, three research papers, two research note and two field reports were selected for publication. We trust that you will find them insightful and stimulating. Finally, I would like to thank all those at CGS who were involved in the editing and publication of this volume.

*Gender and Sexuality*

Journal of the Center for Gender Studies,

International Christian University

Printed and Published on March 31, 2011

Editor International Christian University  
Center for Gender Studies Editorial Committee

Publisher Center for Gender Studies

International Christian University

ERB 301, 3-10-2 Osawa, Mitaka city, Tokyo 181-8585 JAPAN

Tel & Fax: +81 (422) 33-3448

Email: cgs@icu.ac.jp

Website: <http://subsite.icu.ac.jp/cgs/>

Printing Hakuhousha Co.,Ltd.

© 2005 by Center for Gender Studies, Japan.

All rights reserved.

国際基督教大学ジェンダー研究センター ジャーナル

『ジェンダー & セクシュアリティ』

2011年3月31日印刷・発行

編集 国際基督教大学ジェンダー研究センター編集委員会

発行 国際基督教大学ジェンダー研究センター

〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2ERB301

Tel & Fax: (0422) 33-3448

Email: cgs@icu.ac.jp

Website: <http://subsite.icu.ac.jp/cgs/>

印刷 株式会社 白峰社

著作権は論文執筆者および当研究センターに所属し、  
著作権法上の例外を除き、許可のない転載はできません。